

令和元年度 水道事業会計決算概要

水道事業の最大の使命である「安全で良質な水」を安定してお届けするため、水道施設の計画的な整備や適正な維持管理を実施しました。

なお、経営成績並びに財政状態を明らかにすることを目的として、企業会計方式の経理方法により、管理運営に関するもの（収益的収支）と施設の建設に関するもの（資本的収支）に区分しています。

1. 経営成績について

営業利益 856,515,347円、経常利益 1,118,837,986円、当年度純利益 1,121,564,307円となりました。

2. 財政状態について

令和元年度末における財政状態は、資産の部合計 45,979,273,959円、負債の部合計 19,946,918,999円、資本の部合計 26,032,354,960円となりました。

3. 建設改進黨業について

令和元年度から令和10年度までの第三期水道施設整備計画に基づき、基幹施設の耐震化、経年管の布設替及び経年施設の更新を図りました。

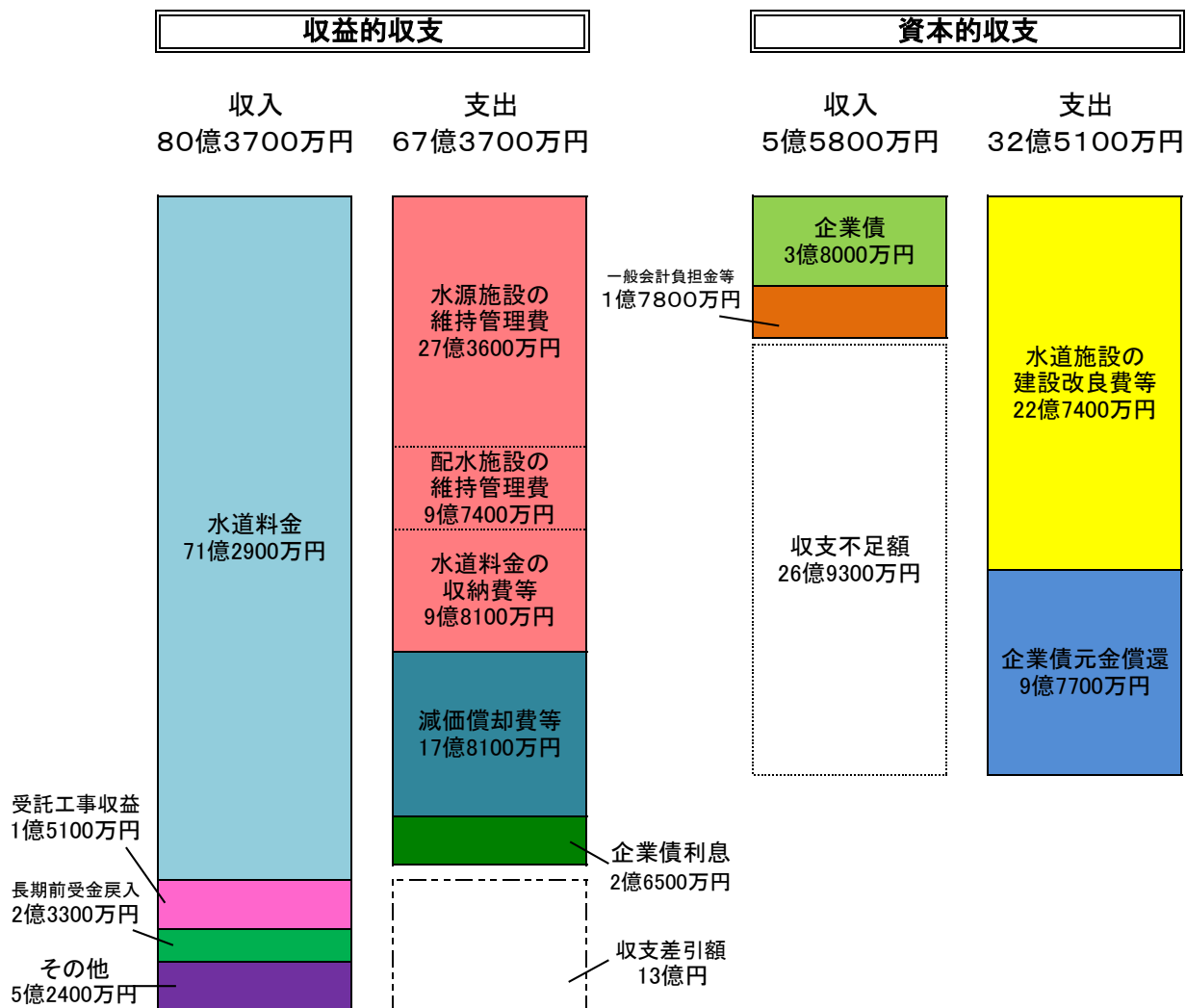
4. 業務状況

令和2年3月31日現在

項 目		令和元年度	平成30年度	差引増減
行政区域内人口	人	311,527	311,431	96
給水人口	人	311,492	311,395	97
給水普及率	%	99.99	99.99	—
年間有収水量	m ³	35,386,174	35,795,075	△ 408,901
年間配水量	m ³	39,348,609	39,782,937	△ 434,328
1日最大配水量	m ³	118,843	124,308	△ 5,465
1日平均配水量	m ³	107,510	108,994	△ 1,484
職員1人当たり給水人口	人	4,267	4,266	1
職員1人当たり有収水量	m ³	484,742	490,343	△ 5,601
供給単価	円	185.39	185.11	0.28
給水原価	円	167.76	162.56	5.20

5. 財政状況

※税込



《収益的収支》

収入 管理運営経費の財源である収益的収入は、水道をご利用になられる皆様にご負担いただく給水収益が全体の89%を占めています。

支出 水源施設及び配水施設の維持管理費が55%、水道料金収納費等が15%、減価償却費等が26%、企業債利息が4%です。

《資本的収支》

収入 資本的収入は、将来の経営活動に備えて行う施設・整備の建設改良及び企業債償還の財源で、企業債が68%、一般会計負担金等が32%です。

支出 水源施設及び配水施設の更新のほか、第三期水道施設整備計画による建設改良の費用等が70%、企業債の元金償還が30%です。

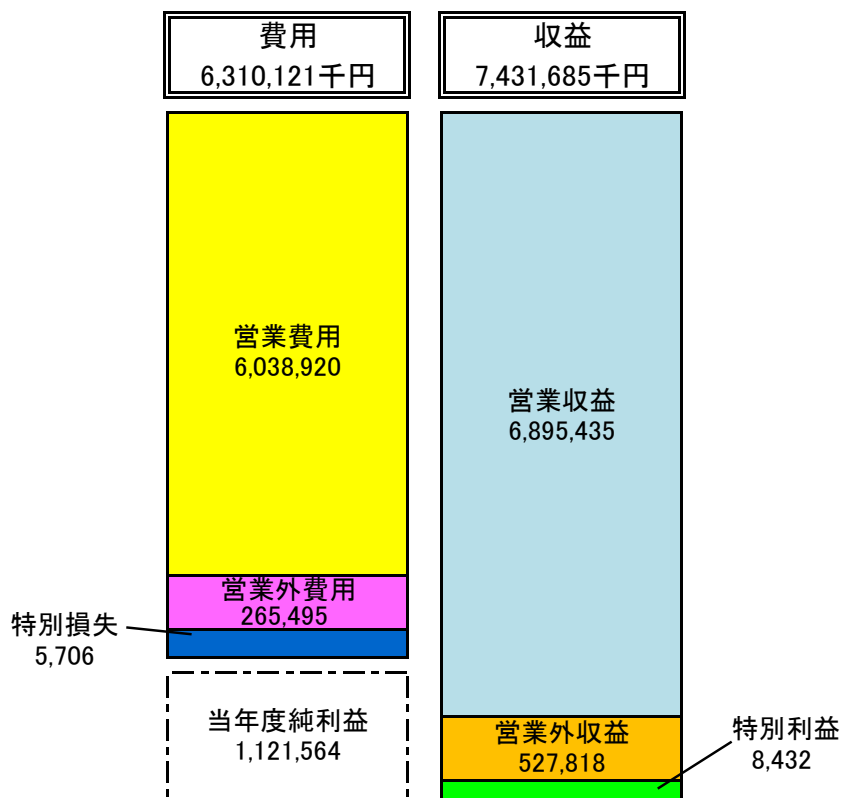
なお、収支不足額は、前年度の利益や減価償却費などで補填しています。

損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

単位: 千円(税抜)

費用の部		収益の部	
営業費用	6,038,920	営業収益	6,895,435
原水及び浄水費	2,525,952	給水収益	6,560,290
配水及び給水費	926,626	受託工事収益	150,629
受託工事費	134,736	その他	184,516
業務費	386,413	営業外収益	527,818
総係費	284,693	受取利息及び配当金	1,886
減価償却費等	1,780,500	長期前受金戻入	233,153
営業外費用	265,495	貸倒引当金戻入額	30,913
支払利息	265,351	雑収益	261,866
その他	144	特別利益	8,432
特別損失	5,706	過年度損益修正益	8,432
過年度損益修正損	5,546		
その他特別損失	160		
費用の部合計	6,310,121	収益の部合計	7,431,685
当年度純利益	1,121,564		
合計	7,431,685	合計	7,431,685



損益計算書は1事業年度における企業の経営成績を明らかにするために、その年度中に得たすべての収益からそれを得るのに要した費用を差し引くことによって損益の発生原因とその期間の純損益を表した報告書です。

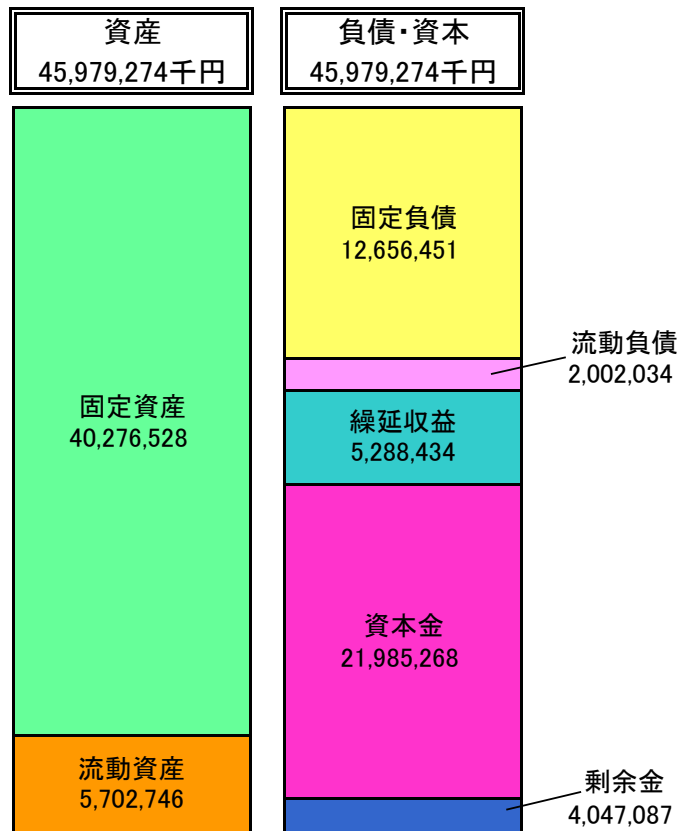
給水収益(水道料金収入)は、11.2億円の利益を確保できました。この利益は水道施設の整備に伴い借り入れた企業債の償還と、将来の施設更新のために積み立てています。

貸借対照表

(令和2年3月31日)

単位:千円(税抜)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	40,276,528	固定負債	12,656,451
有形固定資産	40,272,687	企業債	11,694,291
無形固定資産	3,841	引当金	962,160
流動資産	5,702,746	流動負債	2,002,034
現金預金	4,324,767	企業債	1,011,457
未収金	916,312	未払金	850,324
貯蔵品	71,367	預り金等	140,253
前払金	390,300	繰延収益	5,288,434
		資 本 の 部	
		資本金	21,985,268
		自己資本金	21,985,268
		剰余金	4,047,087
		資本剰余金	96,520
		利益剰余金	3,950,567
資 産 合 計	45,979,274	合 計	45,979,274



貸借対照表は、企業の財政状態を明らかにするため、年度末において保有するすべての資産、負債及び資本を総括的に表した報告書です。

令和2年3月31日現在、資産（正の財産）のうち88%を有形固定資産（土地、建物、構築物等）が占めています。また、その資産が何によって形成されているかを示しているのが負債・資本です。